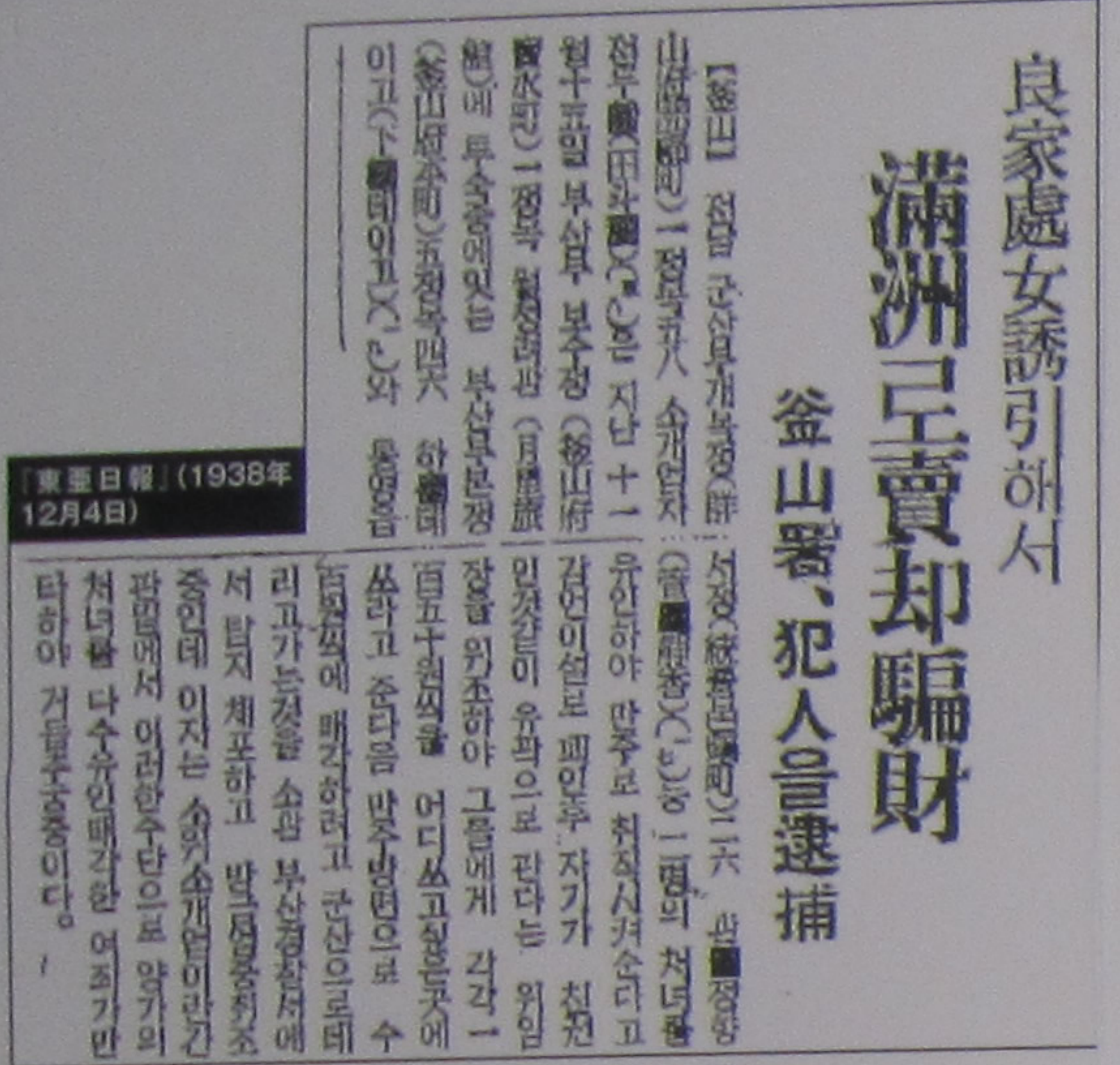
朝日新聞朝鮮版の報道

朝鮮人婦女子を拉致・誘拐して売り飛ばしていたのはすべて朝鮮人の犯罪だった。

『東亜日報』 朝鮮人が良家の少女を誘拐して満州に売り飛ばす寸前に逮捕



良家處女誘引해서
滿洲로賣却騙財
釜山署、犯人을逮捕

【釜山】 전남 군산부개복정(開福町)一六 [illegible] 소개업자 [illegible](五八)은 지난 十一월十五일 부산부 보수정(釜山府寶水町)一정목 월성여관(月星旅館)에 투숙중에있는 부산부 [illegible] 하촌 [illegible](一九)와 [illegible]이고(下[illegible])(一七)와 [illegible]

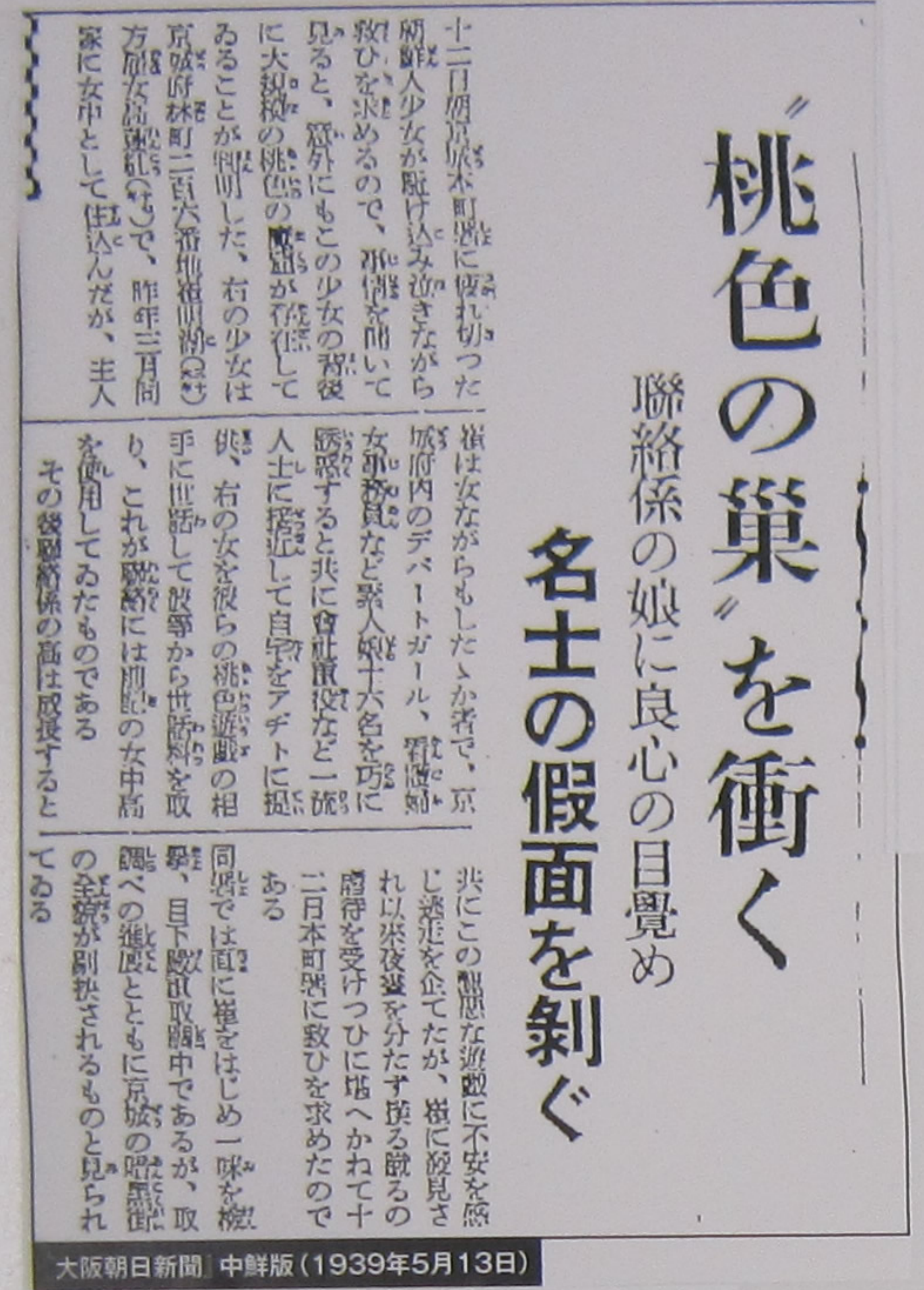
유인하야 만주로 취직시켜준다고 감언이설로 꾀인후 자기가 친권인것같이 위조하야 관다는 위임장을 위조하야 그들에게 각각 1(百五十圓)씩에 어디쓰고 공은곳에 쓰하고 중다음 방주방면으로 수(百圓)씩에 매각하려고 군산으로데리고가는것을 소관 부산경찰서에서 탐지 체포하고 방금엄중취조중인데 이자는 소위소개업이라간판밑에서 이러한수단으로 양가의 처녀를 다수유인매각한 여죄가만타하야 거듭추궁중이다.

「東亜日報」(1938年12月4日)

（翻訳）

良家少女を誘拐して満洲に売り飛ばし金儲け
釜山署、犯人を逮捕

【釜山】全南郡山府開福町一丁目五八の紹介業者田斗漢（五八）は、去る十一月十五日釜山府宝水町一丁目の月星旅館で投宿していた釜山五丁目四六下村貞子（十九）と統営邑曙町二六の菅原静香（十七）の二人の少女に満洲での就職をもちかけて誘拐し、自分に親権があるかのように遊郭に売るとして委任状を偽造した。彼女らにはそれぞれ一五〇ウォンを渡し、満洲方面には数百ウォンで売り飛ばす計画で群山に連れ出すところを所管の釜山警察署が探知して逮捕し、現在厳重な取り調べを受けている。この男は、いわゆる紹介業という看板の下このような手口で良家の少女を多数誘拐売却した余罪が多いと見て追及をしている。



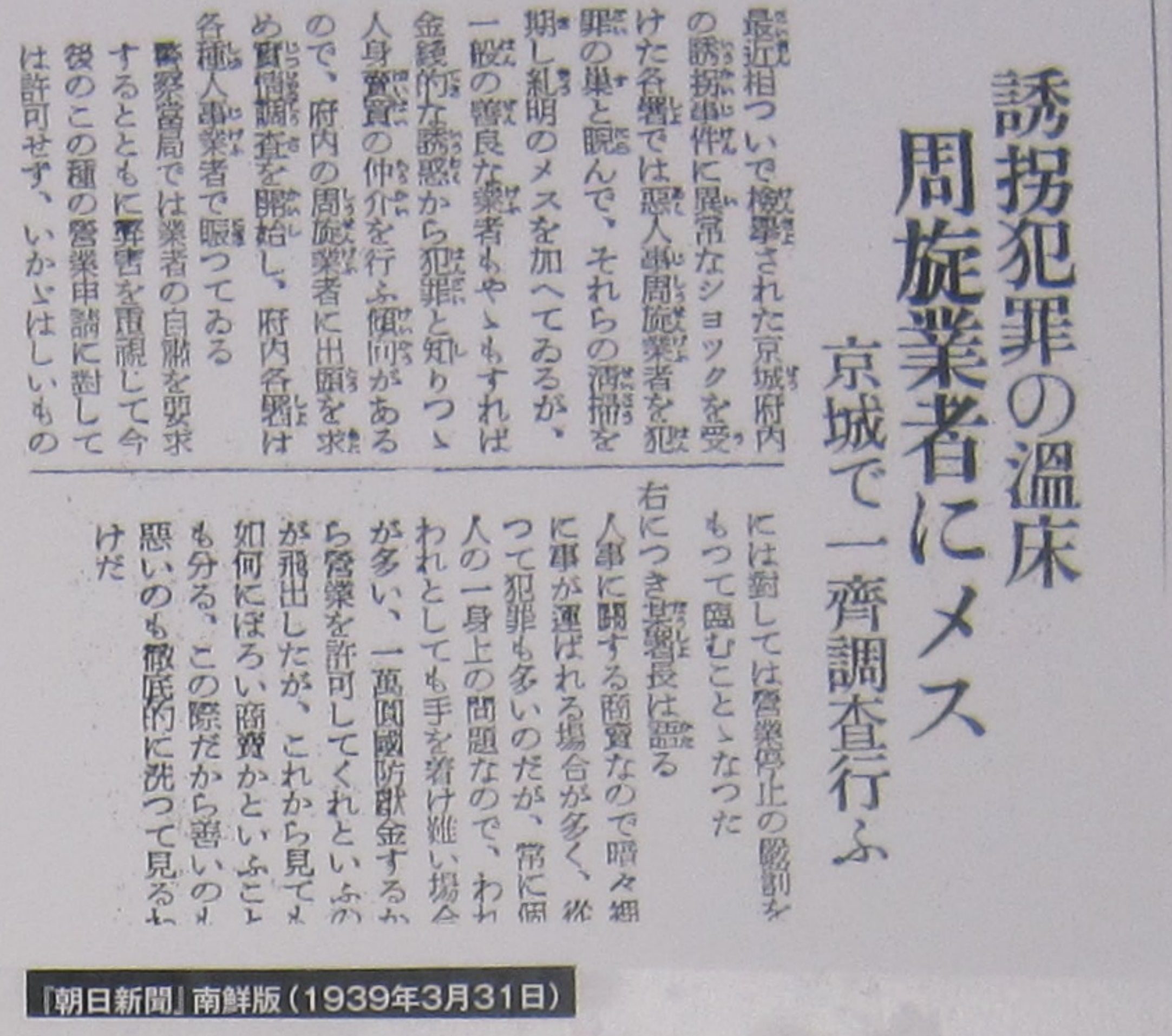
〝桃色の巣〟を衝く
聯絡係の娘に良心の目覺め
名士の假面を剝ぐ

十二日朝京城本町署に疲れ切つた朝鮮人少女が駈け込み泣きながら救ひを求めるので、事情を聞いて見ると、意外にもこの少女の背後に大規模の桃色の魔窟が存在してゐることが判明した、右の少女は京城府林町二百六番地裕明淑[illegible]方府女高誠記[illegible]で、昨年三月同家に女中として住込んだが、主人崔は女ながらもしたゝか者で、京城府内のデパートガール、看護婦、女事務員など素人娘十六名を巧に誘惑すると共に會社重役など一流人士に接近して自宅をアヂトに提供、右の女を彼らの桃色遊戯の相手に世話して彼等から世話料を取り、これが聯絡には前記の女中高を使用してゐたものである

その後聯絡係の高は成長すると共にこの醜悪な遊戯に不安を感じ逃走を企てたが、崔に發見され以來夜晝を分たず毆る蹴るの虐待を受けつひに堪へかねて十二日本町署に救ひを求めたのである

同署では直に崔をはじめ一味を檢擧、目下嚴重取調中であるが、取調べの進展とともに京城の暗黒街の全貌が剔抉されるものと見られてゐる

大阪朝日新聞」中鮮版（1939年5月13日）



誘拐犯罪の溫床
周旋業者にメス
京城で一齊調査行ふ

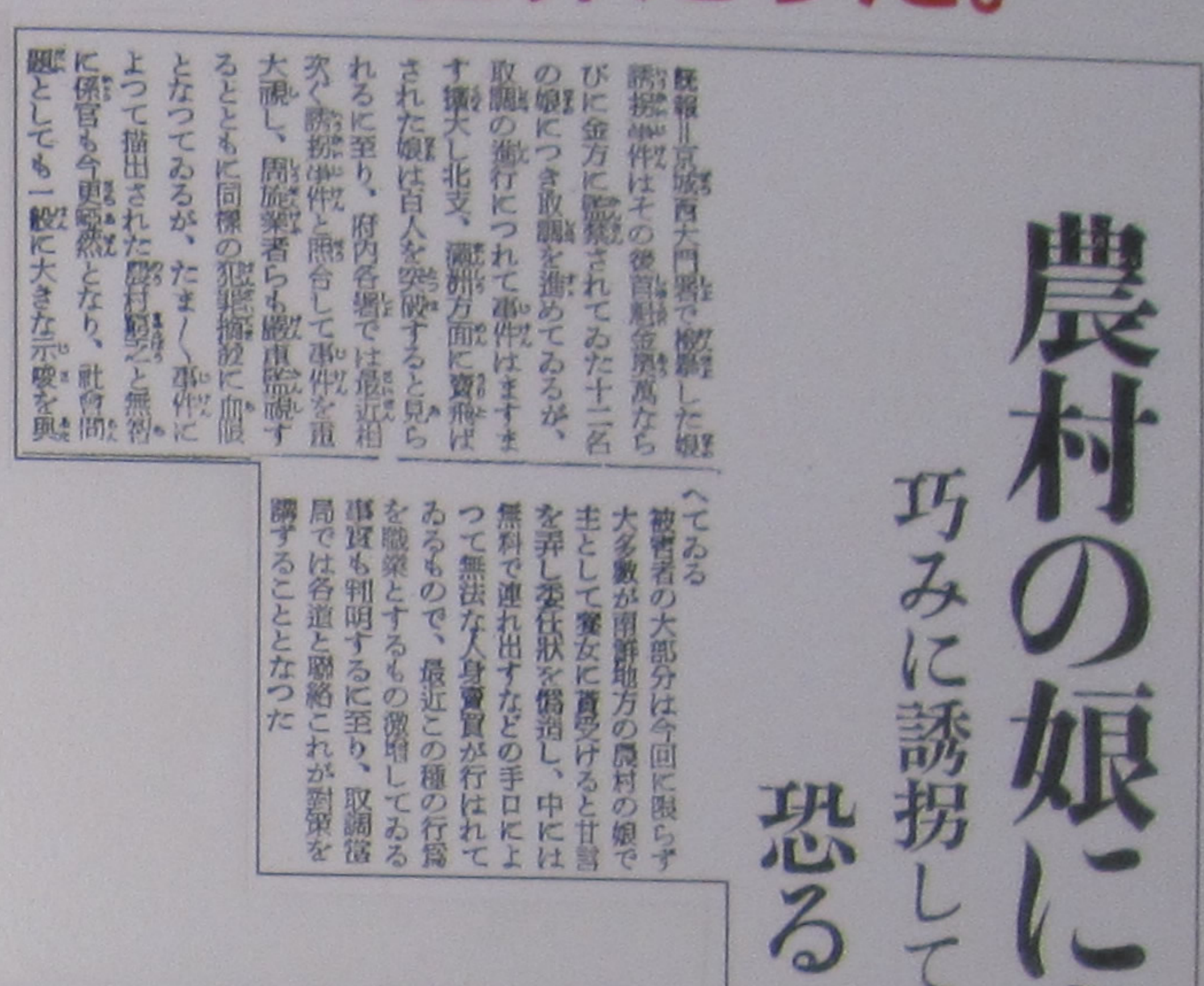
最近相ついで檢擧された京城府内の誘拐事件に異常なショックを受けた各署では惡人事周旋業者を犯罪の巣と睨んで、それらの清掃を期し糺明のメスを加へてゐるが、一般の善良な業者もやゝもすれば金錢的な誘惑から犯罪と知りつゝ人身賣買の仲介を行ふ傾向があるので、府内の周旋業者に出頭を求め實情調査を開始し、府内各署は各種人事業者で賑つてゐる

警察當局では業者の自制を要求するとともに弊害を重視して今後のこの種の營業申請に對しては許可せず、いかゞはしいものには對しては營業停止の嚴罰をもつて臨むことゝなつた

右につき某署長は語る

人事に關する商賣なので暗々裡に事が運ばれる場合が多く、從つて犯罪も多いのだが、常に個人の一身上の問題なので、われわれとしても手を着け難い場合が多い、一萬圓國防獻金するから營業を許可してくれといふのが飛出したが、これから見ても如何にぼろい商賣かといふことも分る、この際だから惡いのも徹底的に洗つて見るわけだ

『朝日新聞』南鮮版（1939年3月31日）

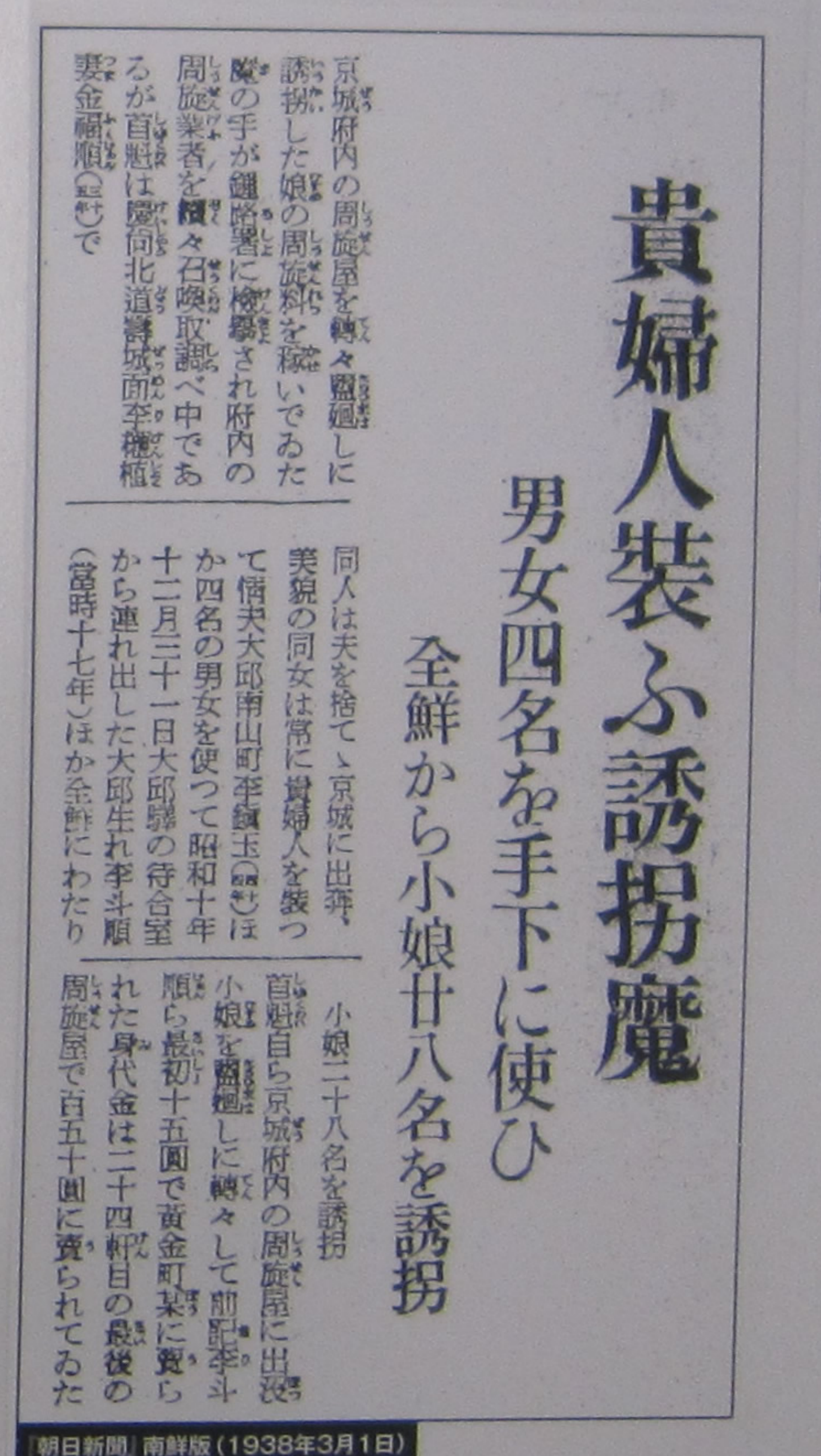


農村の娘に毒牙
巧みに誘拐しては賣飛ばす
恐るべき全貌判明

既報＝京城西大門署で檢擧した娘誘拐事件はその後首魁金東萬ならびに金方に監禁されてゐた十二名の娘につき取調を進めてゐるが、取調の進行につれて事件はますます擴大し北支、滿洲方面に賣飛ばされた娘は百人を突破すると見られるに至り、府内各署では最近相次ぐ誘拐事件と照合して事件を重大視し、周旋業者らも嚴重監視するとともに同様の犯罪摘發に血眼となつてゐるが、たまたま事件によつて描出された農村婦女の無智に係官も今更啞然となり、社會問題としても一般に大きな示唆を與へてゐる

被害者の大部分は今回に限らず大多數が南鮮地方の農村の娘で主として養女に貰受けると甘言を弄し委任狀を僞造し、中には無料で連れ出すなどの手口によつて無法な人身賣買が行はれてゐるもので、最近この種の行爲を職業とするもの激增してゐる事實も判明するに至り、取調當局では各道と聯絡これが對策を講ずることとなつた

『朝日新聞』南鮮版（1939年3月30日）



貴婦人装ふ誘拐魔
男女四名を手下に使ひ
全鮮から小娘廿八名を誘拐

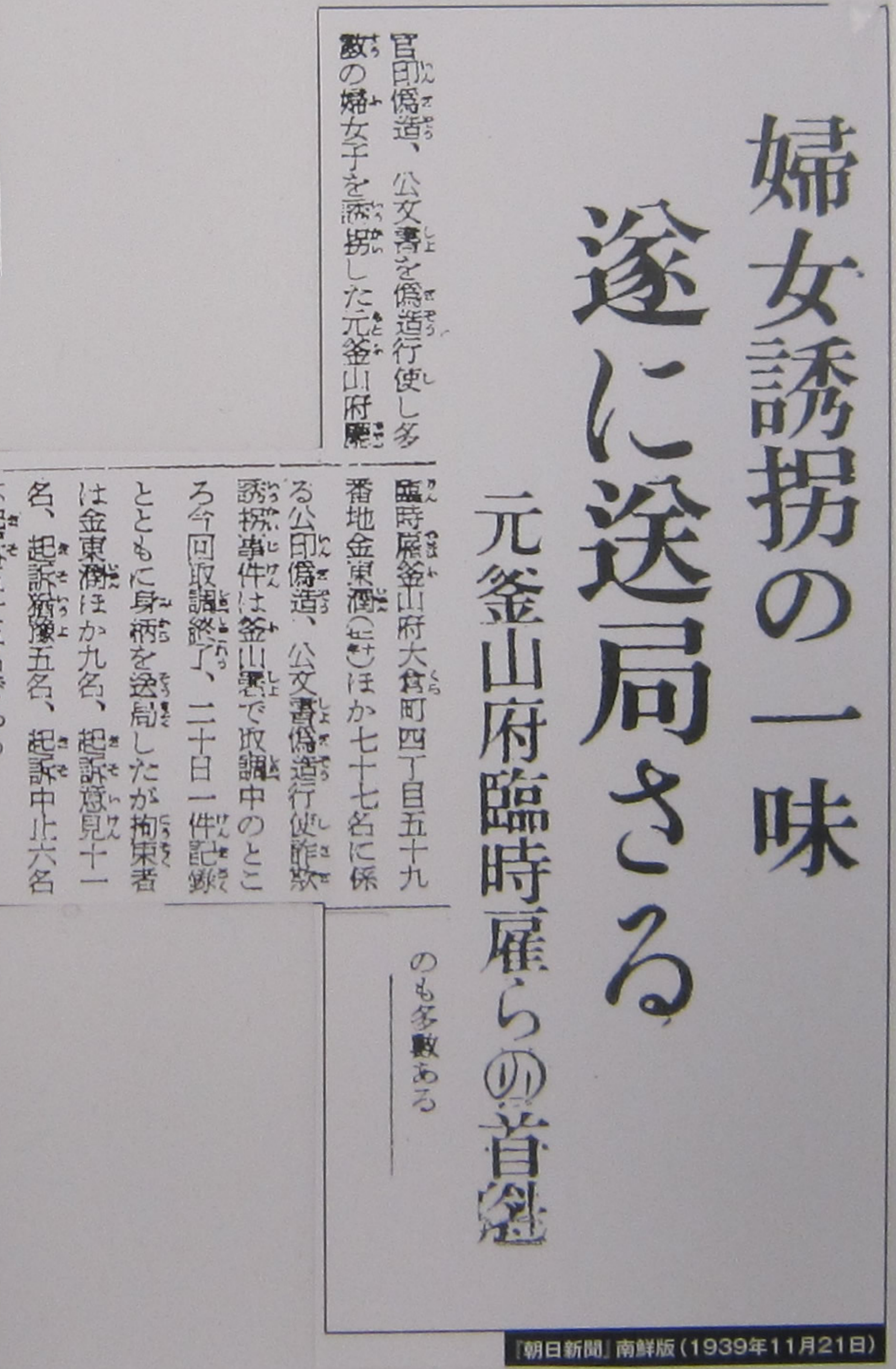
京城府内の周旋屋を轉々盥廻しに誘拐した娘の周旋料を稼いでゐた魔の手が鍾路署に檢擧され府内の周旋業者を續々召喚取調べ中であるが首魁は慶尙北道壽城面李權植妻金福順（[illegible]）で

同人は夫を捨てゝ京城に出奔、美貌の同女は常に貴婦人を装つて情夫大邱南山町李鎭玉（[illegible]）ほか四名の男女を使つて昭和十年十二月三十一日大邱驛の待合室から連れ出した大邱生れ李斗順（當時十七年）ほか全鮮にわたり

小娘二十八名を誘拐

首魁自ら京城府内の周旋屋に出沒小娘を盥廻しに轉々して前記李斗順ら最初十五圓で黄金町某に賣られた身代金は二十四軒目の最後の周旋屋で百五十圓に賣られてゐた

『朝日新聞』南鮮版（1938年3月1日）

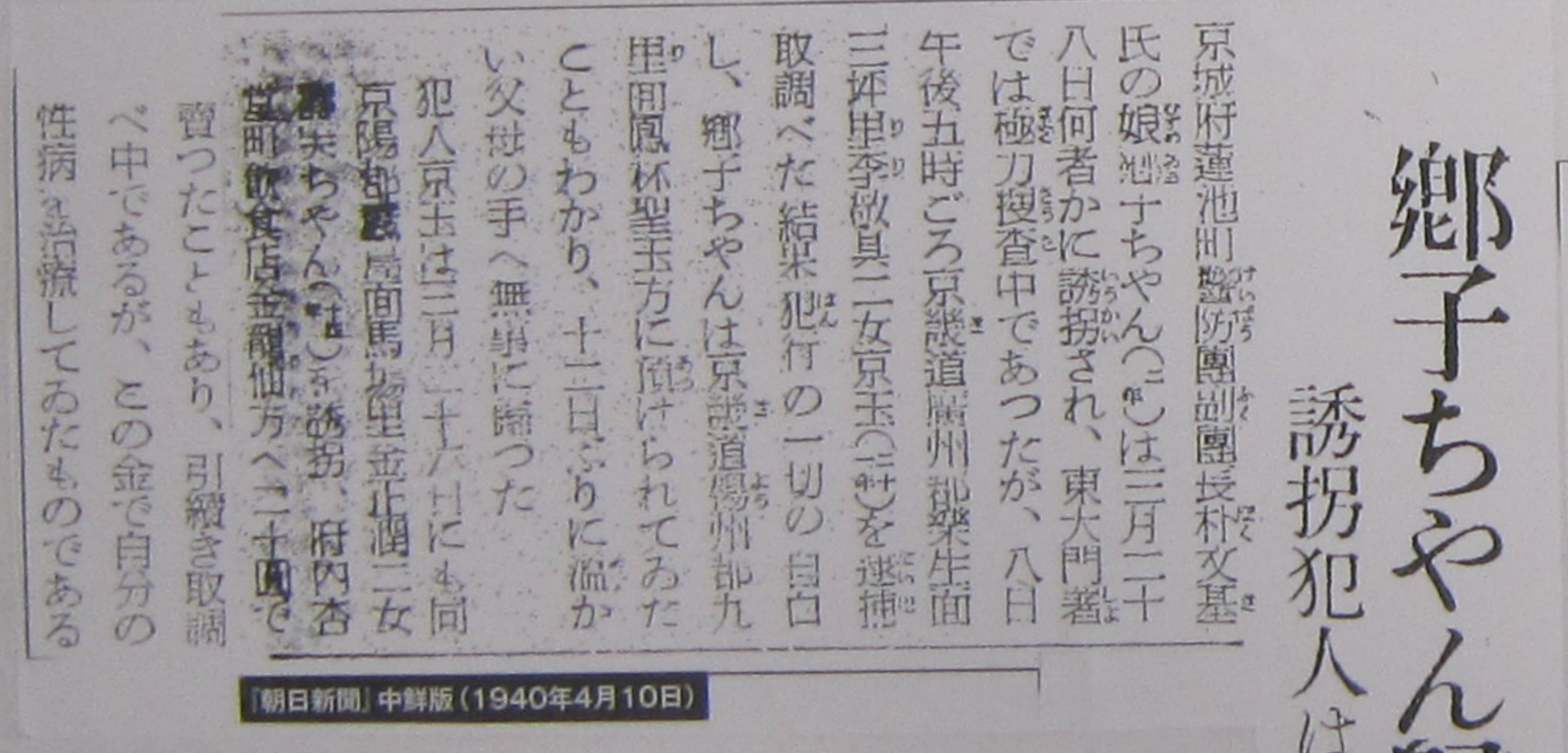


婦女誘拐の一味
遂に送局さる
元釜山府臨時雇らの首魁

官印僞造、公文書を僞造行使し多數の婦女子を誘拐した元釜山府廳臨時雇釜山府大倉町四丁目五十九番地金東[illegible]（[illegible]）ほか七十七名に係る公印僞造、公文書僞造行使詐欺誘拐事件は釜山署で取調中のところ今回取調終了、二十日一件記錄とともに身柄を送局したが拘束者は金東[illegible]ほか九名、起訴猶豫五名、起訴中止六名、不起訴五十五名である

被害婦人は二十八名に上り、このほか南洋方面に誘拐されたものも多數ある

『朝日新聞』南鮮版（1939年11月21日）

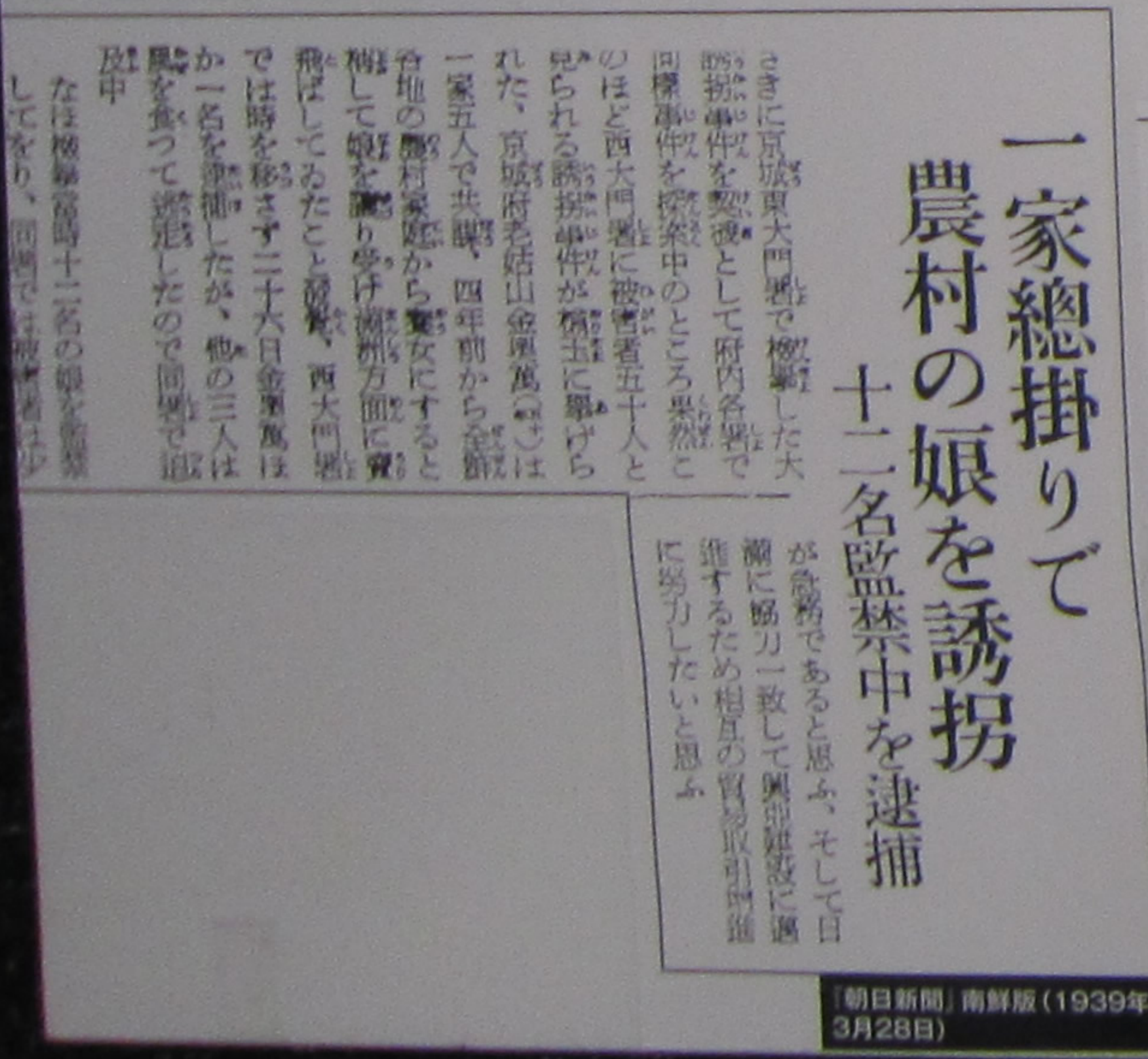


郷子ちゃん歸る
誘拐犯人は意外朝鮮娘

京城府蓮池町警防團副團長朴文基氏の娘郷子ちゃん（[illegible]）は三月二十八日何者かに誘拐され、東大門署では極力捜査中であつたが、八日午後五時ごろ京畿道驪州郡樂生面三坪里李敬具二女京玉（[illegible]）を逮捕し取調べた結果犯行の一切の自白し、郷子ちゃんは京畿道楊州郡九里面鳳林聖玉方に預けられてゐたこともわかり、十二日ぶりに温かい父母の手へ無事に歸つた

犯人京玉は三月二十六日にも同京陽郡[illegible]面馬場里金正潤二女[illegible]ちゃん（[illegible]）を誘拐、府内杏峴町飲食店金龍仙方へ二十圓で賣つたこともあり、引續き取調べ中であるが、この金で自分の性病を治療してゐたものである

『朝日新聞』中鮮版（1940年4月10日）



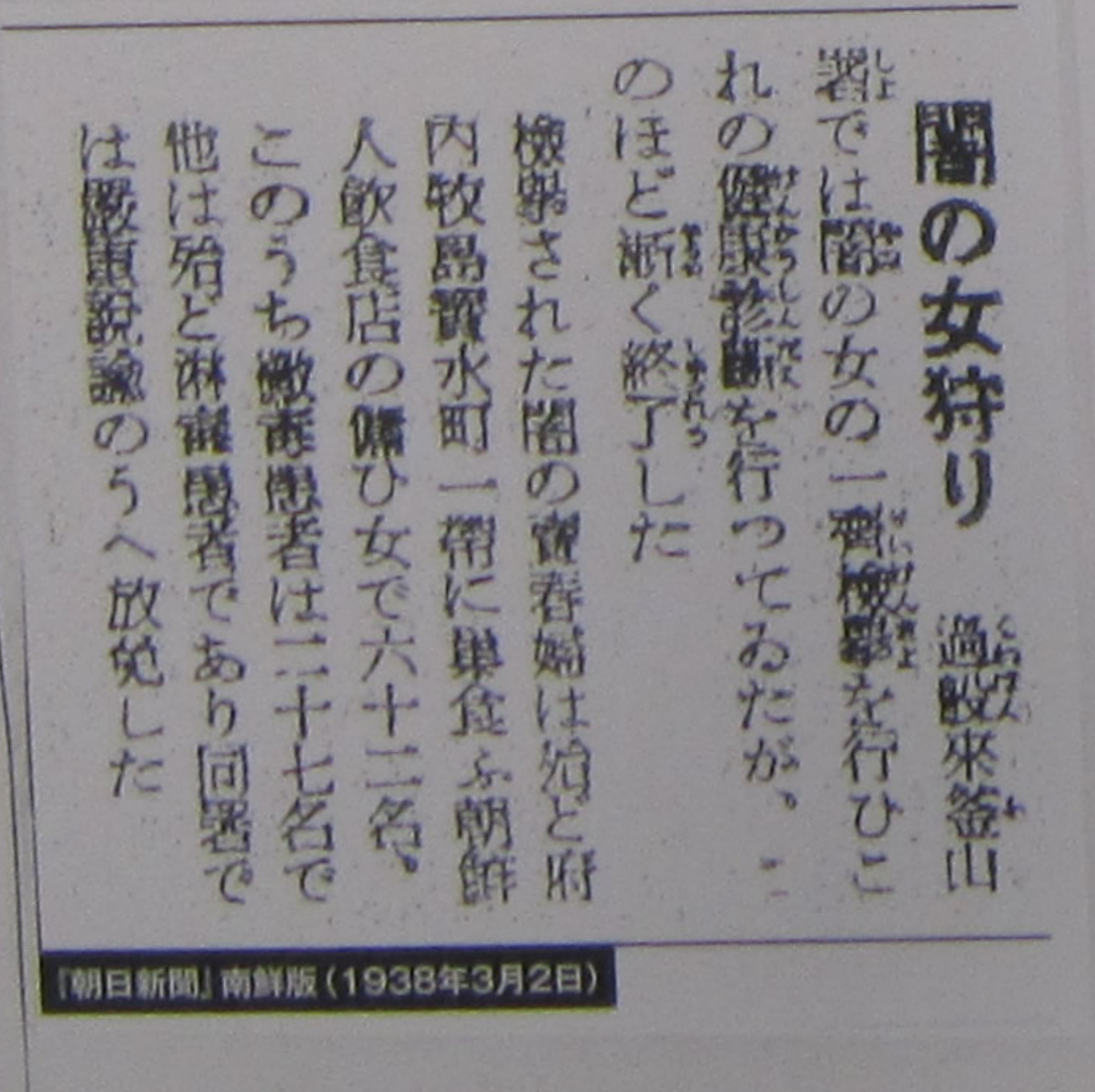
一家總掛りで
農村の娘を誘拐
十二名監禁中を逮捕

さきに京城東大門署で檢擧した大誘拐事件を契機として府内各署で同様事件を探索中のところ果然このほど西大門署に被害者五十人と見られる誘拐事件が檢擧に擧げられた、京城府老姑山金東萬（[illegible]）は一家五人で共謀、四年前から全鮮各地の農村家庭から養女にすると稱して娘を貰ひ受け滿洲方面に賣飛ばしてゐたこと發覺、西大門署では時を移さず二十六日金東萬ほか一名を逮捕したが、他の三人は風を食つて逃走したので同署で追及中

なほ檢擧當時十二名の娘を監禁してをり、同署では被害者は少

が多數であると思ふ、そして日滿に協力一致して興亞建設に邁進するため相互の貿易取引增進に努力したいと思ふ

『朝日新聞』南鮮版（1939年3月28日）



闇の女狩り

過般來釜山署では闇の女の一齊檢擧を行ひこれの健康診斷を行つてゐたが、このほど漸く終了した

檢擧された闇の賣春婦は殆ど府内牧島寶水町一帶に巣食ふ朝鮮人飲食店の傭ひ女で六十二名、このうち性病患者は二十七名で他は殆ど淋病患者であり同署では嚴重説諭のうへ放免した

『朝日新聞』南鮮版（1938年3月2日）

3-B　【慰安婦関連】平成 25 年 3 月 8 日衆議院予算委員会　中山成彬